

会告 II

2020 年第 27 回日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウムのご案内 (第 2 報)

会 期：2020 年 10 月 23 日 (金)～24 日 (土)

※秋季シンポジウムは全国大学病院輸血部会議の直後、23 日 (金) 12 時より開会します。

会 場：愛知県産業労働センター (ウイंक愛知 (名古屋市))

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

TEL：052-571-6131

会 長：加藤 栄史 (愛知医科大学病院)

テ ー マ：古くて新しい輸血細胞療法

第 27 回秋季シンポジウム事務局：

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1-1

愛知医科大学病院 輸血部

TEL：0561-62-3311 (代) FAX：0561-61-3125

E-mail：jstmct2020@aichi-med-u.ac.jp

学会本部事務局 (学会入会申込等)：

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会 事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 5 階

TEL：03-5804-2611 FAX：03-5804-2612

E-mail：info@mail.jstmct.or.jp

共 催：令和 2 年度全国大学病院輸血部会議

議長：大石 晃嗣 (三重大学医学部附属病院)

第 27 回秋季シンポジウムホームページ：<http://www.ccs-net.co.jp/jstmct27/>

プログラム (予定)：調整段階につき、今後一部変更となる場合がございます。

◇教育講演

- ・ CD34 測定法について
- ・ 造血幹細胞の増幅の可能性
- ・ 知っておきたい血友病診療の実際

◇特別講演

- ・ 再生医療の未来 (仮題)
- 演者：Stanford University, USA 中内啓光

◇シンポジウム

- ・ 新規細胞療法製剤の管理・運用体制の構築
- ・ 輸血事故を防ぐための KYT (危険予知トレーニング) とリスクアセスメント導入は有用か
- ・ 先端技術を用いた輸血・細胞治療
- ・ 輸血現場に関わる医療従事者の役割
- ・ ICT を活用したバイオビジランス
- ・ 看護師部会の活動